

2026年6月期 決算説明資料

2026年8月14日

(証券コード：7747 東証プライム、名証プレミア)

目次

1. 2026年6月期 連結決算の概要

2. 2027年6月期（通期）連結業績見通し

2026年6月期 決算のポイント-1

売上高 **1,454億19百万円** <前期比 **+21.2%**>

需要拡大に加え、為替相場の影響もあり、メディカル事業・デバイス事業 共に増収

■ **メディカル事業** **～循環器・非循環器 共に好調に推移～**

- 循環器領域 ：PCIガイドワイヤーや貫通カテーテルを中心に、全地域にて増加
- 非循環器領域：末梢系（全地域）、腹部系（海外全地域）、脳血管系（海外地域）が好調

■ **デバイス事業** **～医療部材・産業部材 共に増加～**

- ニッタモールド社の連結子会社化により、医療部材・産業部材 共に増加
- 医療部材：米国向け循環器系検査用カテーテル部材や
 アジア向け循環器系超音波カテーテル部材の取引が増加
- 産業部材：海外レジャー関連取引が増加

□ **為替動向（円安）による売上高増加影響（+6,689百万円）**

為替（単位：円）	US\$	EURO	中国元	BAHT
26/6期 通期	154.45	180.11	22.10	4.80
25/6期 通期	149.72	162.83	20.73	4.41

2026年6月期 決算のポイント-2

営業利益 452億18百万円 <前期比 +50.3%>

売上高増加および生産性改善等による売上総利益率の上昇により、営業利益は大幅に増加

- 売上総利益は102,447百万円 <前期比 +26.1%>
 - 売上高の増加に加え、生産性改善等により売上総利益率が上昇（67.7%→70.4%）したことにより増加
 - 米国関税の影響により、売上原価が前年同期比1,149百万円増加
- 営業利益は45,218百万円 <同 +50.3%>
 - 営業関係費用、研究開発費、業績連動賞与等が増加したものの、販売費及び一般管理費の伸びは売上高増加率を下回り推移（前期比 +6,072百万円、売上高比率 39.4%）
 - 研究開発費（13,372百万円）の増加（前期比 +1,124百万円、売上高比率 9.2%）
 - のれん償却額等の減少（同 △1,137百万円）
- 経常利益は45,185百万円 <同 +52.8%>
 - 営業外収益：補助金収入の減少（同 △677百万円）
 - 営業外費用：為替差損の減少（同 △1,196百万円）
- 親会社株主に帰属する当期純利益は32,075百万円 <同 +151.8%>
 - 特別利益：投資有価証券売却益の増加（同 +1,504百万円）
 - 特別損失：減損損失の減少（同 △8,183百万円）など

決算ハイライト 前期比

	2025年6月期 実績		2026年6月期 実績				(ご参考) 前期と同条件の為替レート時			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比		金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)			増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	120,025	100.0	145,419	100.0	+25,394	+21.2	138,730	100.0	+18,705	+15.6
売上総利益	81,235	67.7	102,447	70.4	+21,211	+26.1	97,272	70.1	+16,036	+19.7
営業利益	30,079	25.1	45,218	31.1	+15,139	+50.3	41,329	29.8	+11,249	+37.4
経常利益	29,563	24.6	45,185	31.1	+15,622	+52.8				
親会社株主に帰属する 当期純利益	12,737	10.6	32,075	22.1	+19,337	+151.8				
EPS (円)	46.92	—	120.59	—	+73.67	+157.0				

為替 (単位 : 円)	US \$	EURO	中国元	BAHT
26/6期 通期	154.45	180.11	22.10	4.80
25/6期 通期	149.72	162.83	20.73	4.41

決算ハイライト 計画比

	2026年6月期 修正計画		2026年6月期 実績			
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	修正計画比	
					増減額（百万円）	増減率（%）
売上高	141,142	100.0	145,419	100.0	+4,277	+3.0
売上総利益	98,658	69.9	102,447	70.4	+3,789	+3.8
営業利益	42,220	29.9	45,218	31.1	+2,998	+7.1
経常利益	42,688	30.2	45,185	31.1	+2,497	+5.8
親会社株主に帰属する当期純利益	30,556	21.6	32,075	22.1	+1,518	+5.0
EPS（円）	114.88	—	120.59	—	+5.71	+5.0

為替（単位：円）	US\$	EURO	中国元	BAHT
26/6期 通期	154.45	180.11	22.10	4.80
26/6期 修正計画	152.87	177.40	21.33	4.79

セグメント別売上高・営業利益 前期比

売上高	2025年6月期		2026年6月期			
	金額（百万円）	構成比（％）	金額（百万円）	構成比（％）	増減額（百万円）	増減率（％）
メディカル事業	107,779	89.8	126,798	87.2	+19,019	+17.6
デバイス事業	12,245	10.2	18,620	12.8	+6,374	+52.1
合計	120,025	100.0	145,419	100.0	+25,394	+21.2

(参考)

医療機器分野	115,799	96.5	138,658	95.4	+22,859	+19.7
産業機器分野	4,226	3.5	6,760	4.6	+2,534	+60.0

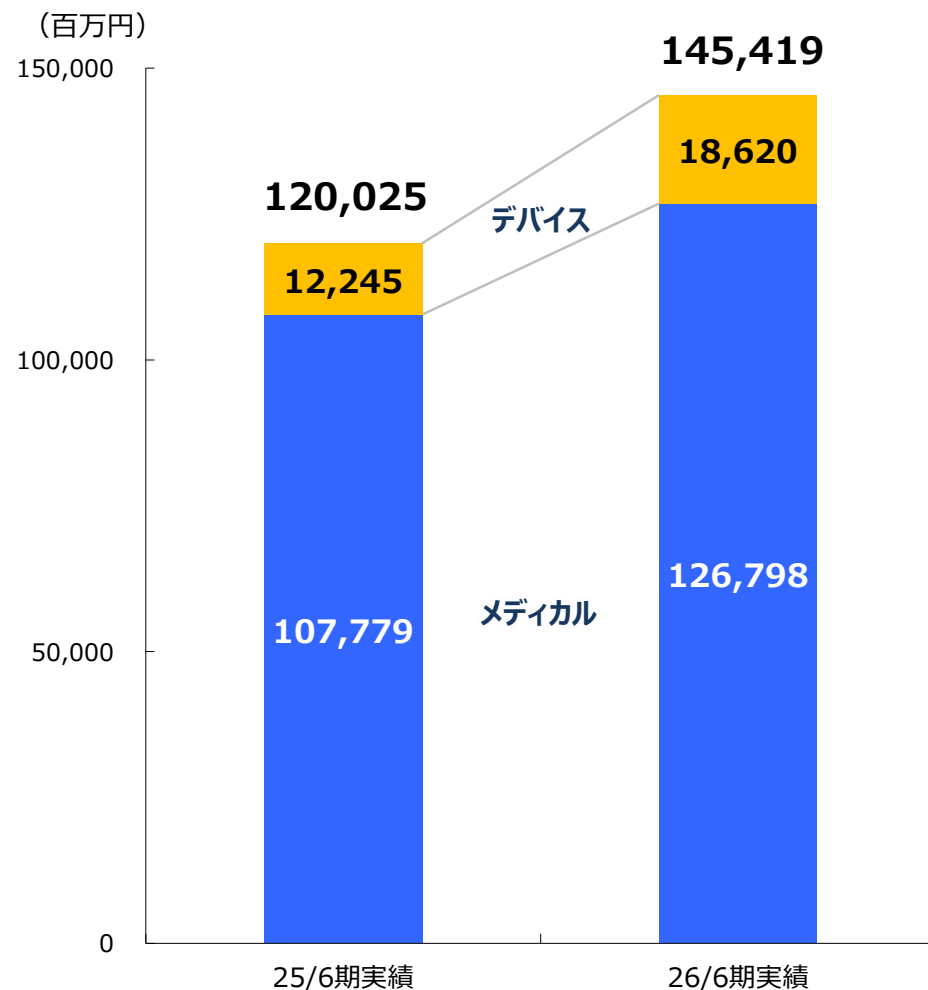
営業利益	2025年6月期		2026年6月期			
	金額(百万円)	営業利益率（％）	金額(百万円)	営業利益率（％）	増減額(百万円)	増減率（％）
メディカル事業	33,445	31.0	46,190	36.4	+12,745	+38.1
デバイス事業	4,624	37.8	8,485	45.6	+3,861	+83.5
消去・全社	△7,990	－	△9,458	－	△1,467	+18.4
合計	30,079	25.1	45,218	31.1	+15,139	+50.3

(参考)

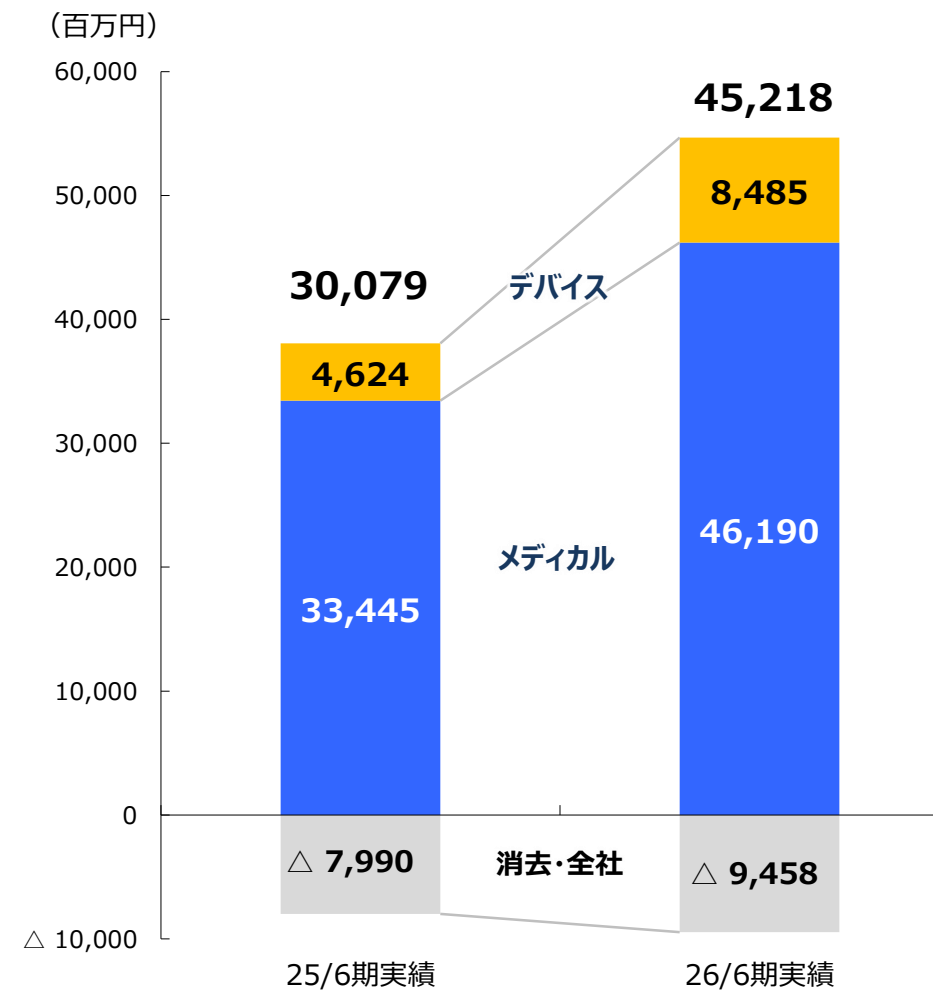
デバイス事業のセグメント間売上高	14,151	－	16,765	－	+2,614	+18.5
------------------	--------	---	--------	---	--------	-------

セグメント別の収益状況

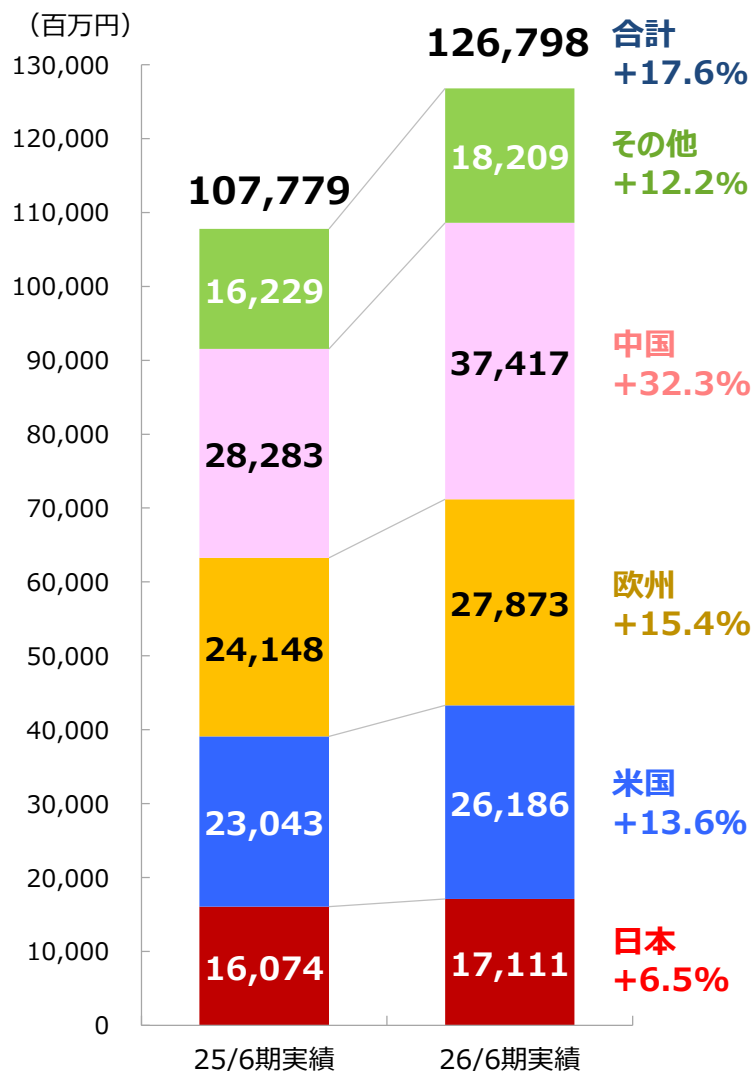
売上高



営業利益



メディカル事業の状況（地域別-1）



【売上高（前期比）】

～全地域にて堅調に推移、為替によるプラス効果も後押し～

■ 日本：非循環器領域が増加

- ・循環器領域：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが増加するも、検査用製品が減少*し、横ばいに推移
- ・非循環器領域：末梢血管系（仕入製品（ペナンブラ社）・ペリフェラルガイドワイヤー）が好調に推移

■ 海外：全地域において増加、為替影響についても全地域にてプラス効果

- 米国：ブランド製品を中心に好調に推移
 - ・循環器領域：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが増加
 - ・非循環器領域：腹部・末梢血管系製品が増加
- 欧州：西欧の直販・代理店取引ともに好調に推移（為替影響考慮後前期比 +4.5%）
 - ・循環器領域：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが増加、ガイディングカテーテルは減少*
 - ・非循環器領域：末梢・腹部血管系製品が増加
- 中国：高い市場成長率に加えて、市場シェアの拡大や他地域からの流入減少により、好調に推移（為替影響考慮後前期比 +24.1%）
 - ・循環器領域：バルーンが取引終了*したものの、PCIガイドワイヤーを中心に好調に推移
 - ・非循環器領域：腹部・末梢血管系製品が増加
- その他：アジアを中心に好調に推移
 - ・循環器領域：アジアを中心に、PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが増加
 - ・非循環器領域：アジアを中心に、末梢・腹部・脳血管系製品が増加

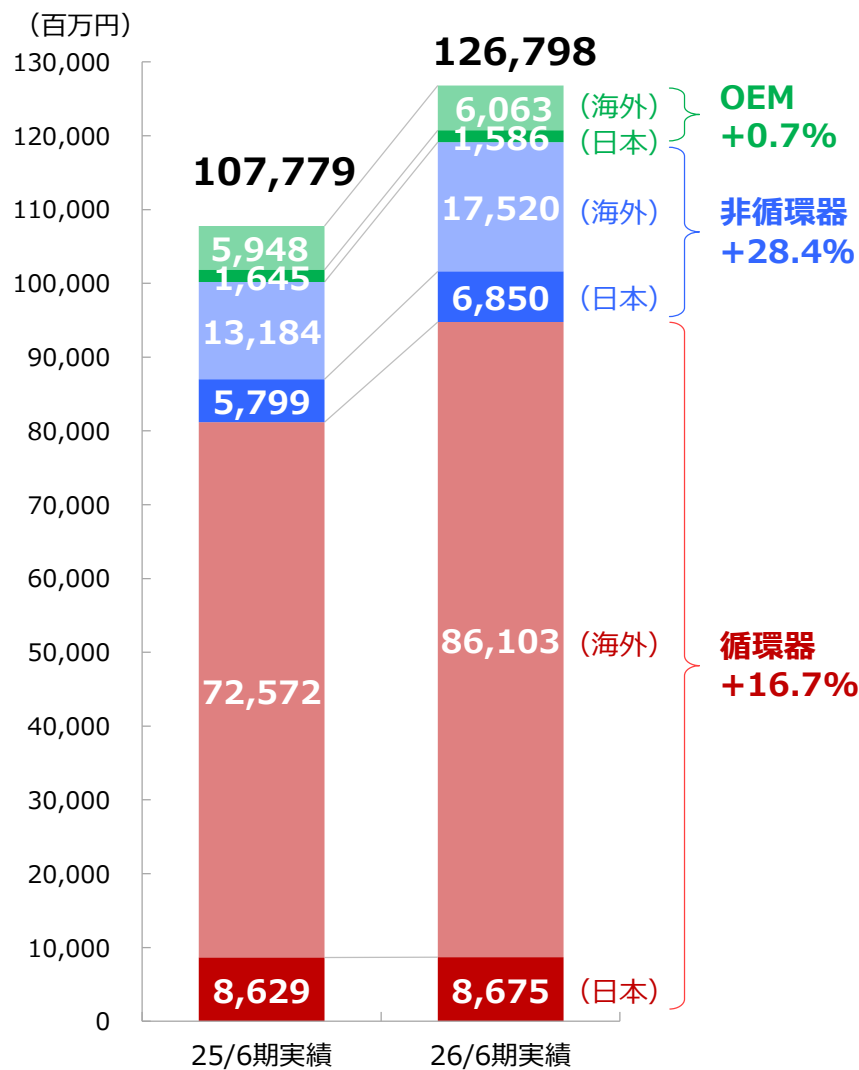
【営業利益】 売上高の増加に伴い増益

* 低利益製品の販売を中止

メディカル事業の状況（地域別-2）

(単位：百万円)		2025年6月期実績	2026年6月期実績	前期比	
				増減額	増減率（%）
為替レート（円）	ドル	149.72	154.45	+4.73	+3.2
	ユーロ	162.83	180.11	+17.28	+10.6
	中国元	20.73	22.10	+1.37	+6.6
売上高合計		107,779	126,798	+19,019	+17.6
日本		16,074	17,111	+1,037	+6.5
海外		91,705	109,687	+17,981	+19.6
米国		23,043	26,186	+3,142	+13.6
欧州		24,148	27,873	+3,724	+15.4
中国		28,283	37,417	+9,134	+32.3
その他		16,229	18,209	+1,980	+12.2
営業利益		33,445	46,190	+12,745	+38.1

メディカル事業の状況（患部領域別-1）



【売上高（前期比）】

循環器

- 日本：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが増加したものの、検査用製品が減少*し、横ばいに推移
- 海外：全地域において増加、為替影響についてもプラス効果
 - 米国：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが増加
 - 欧州：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが増加、ガイディングカテーテルは減少*
 - 中国：バルーンが取引終了*したものの、PCIガイドワイヤーを中心に好調に推移
 - その他：アジアを中心に、PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが増加

* 低利益製品の販売を中止

非循環器

- 日本：末梢血管系（仕入製品(ペナブラ社)・ペリフェラルガイドワイヤー）が好調に推移
- 海外：末梢系・腹部系が、海外全地域にて増加
 - 米国：腹部・末梢血管系製品が増加
 - 欧州：末梢・腹部血管系製品が増加
 - 中国：腹部・末梢血管系製品が増加
 - その他：アジアを中心に、末梢・腹部・脳血管系製品が増加

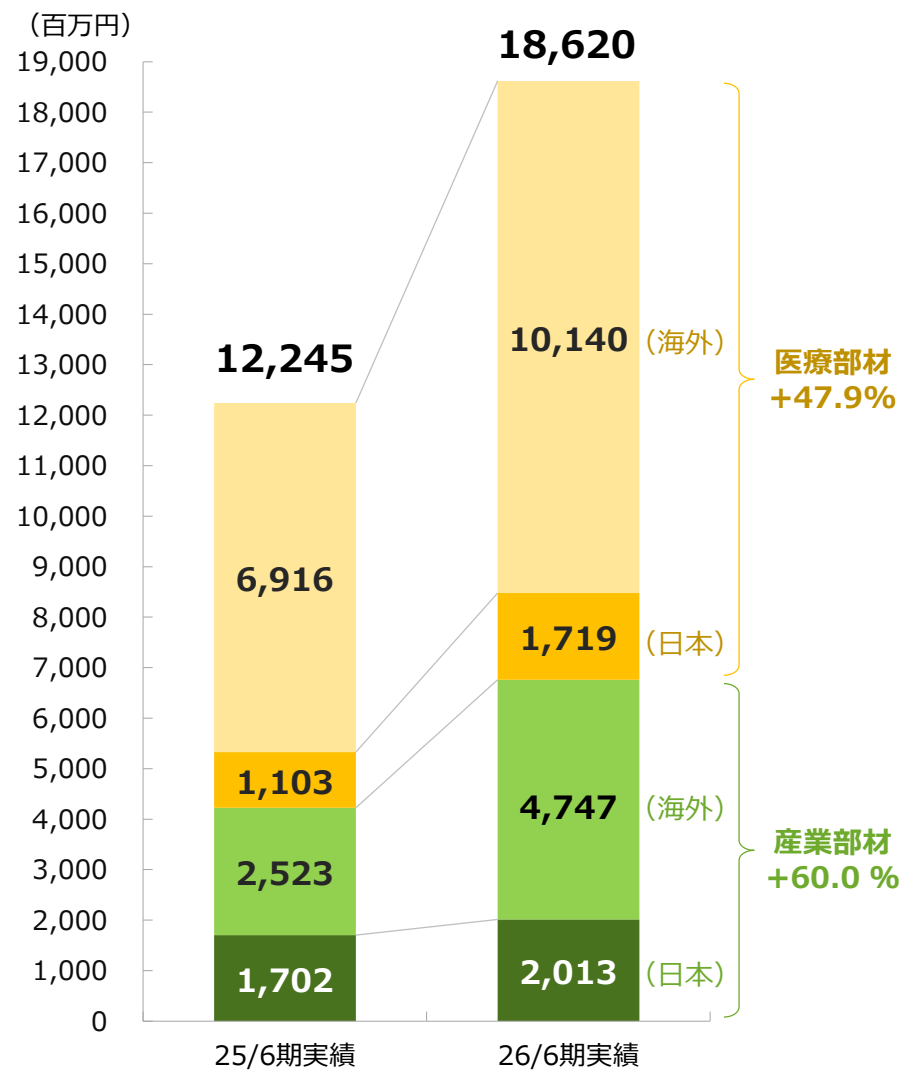
OEM

- 日本：取引先動向により減少
- 海外：米国の開発受託取引が増加

メディカル事業の状況（患部領域別-2）

(単位：百万円)		2025年6月期 実績	2026年6月期 実績	前期比	
				増減額	増減率（％）
為替 レート（円）	ドル	149.72	154.45	+4.73	+3.2
	ユーロ	162.83	180.11	+17.28	+10.6
	中国元	20.73	22.10	+1.37	+6.6
売上高合計		107,779	126,798	+19,019	+17.6
	日本	16,074	17,111	+1,037	+6.5
	海外	91,705	109,687	+17,981	+19.6
	循環器	81,202	94,778	+13,576	+16.7
	日本	8,629	8,675	+46	+0.5
	海外	72,572	86,103	+13,530	+18.6
	非循環器	18,983	24,370	+5,386	+28.4
	日本	5,799	6,850	+1,050	+18.1
	海外	13,184	17,520	+4,336	+32.9
	OEM	7,593	7,650	+56	+0.7
	日本	1,645	1,586	△59	△3.6
	海外	5,948	6,063	+115	+1.9

デバイス事業の状況-1



【売上高（前期比）】

～医療部材・産業部材 共に増加～

ニッタモールド社の連結子会社化（+2,713百万円）を除いても好調に推移

医療部材

- 日本：ニッタモールド社の連結子会社化により増加
- 海外：米国向け循環器系検査用カテーテル部材やアジア向け循環器系超音波カテーテル部材の取引が増加

産業部材

- 日本：ニッタモールド社の連結子会社化により増加
- 海外：レジャー関連の取引が増加
ニッタモールド社の連結子会社化により増加

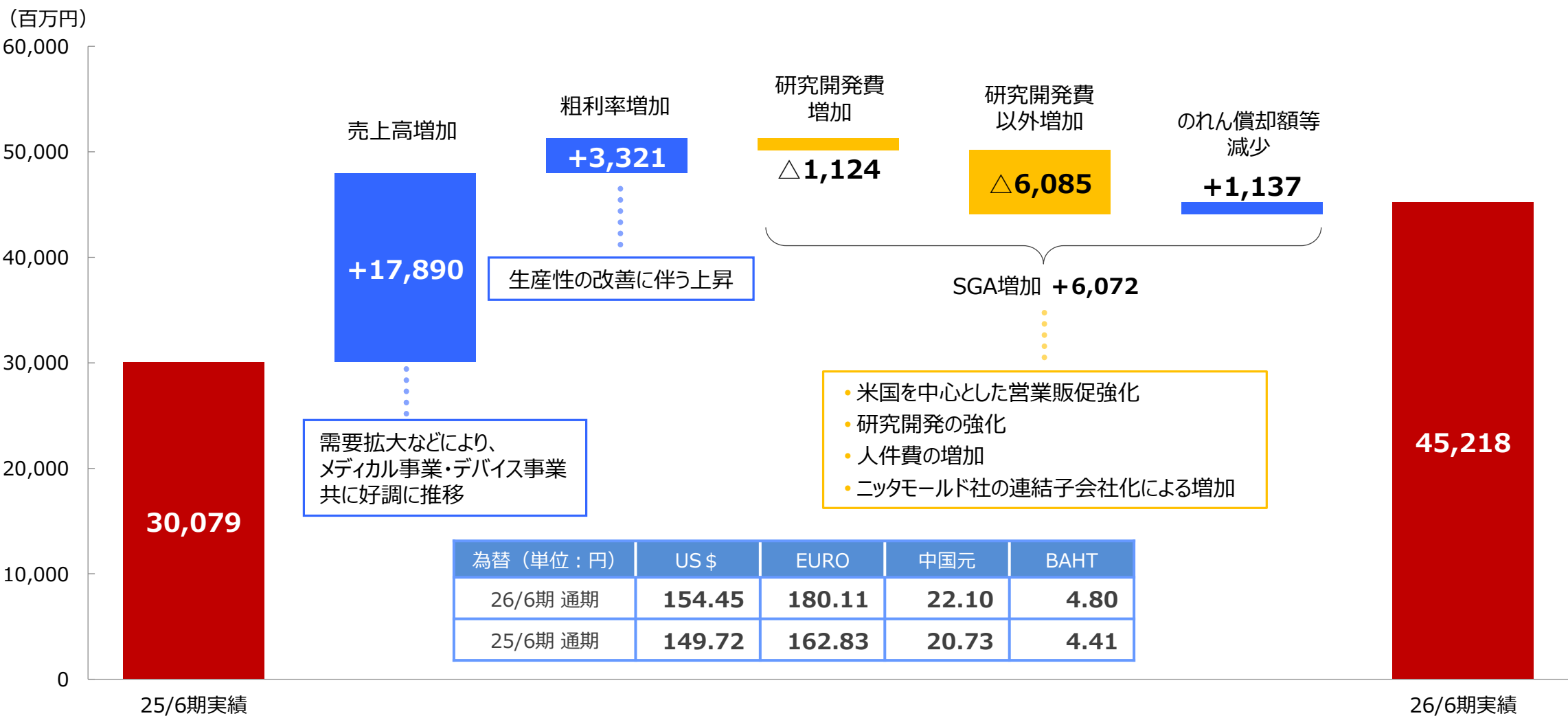
【営業利益】

外部売上高・セグメント取引の増加により増益

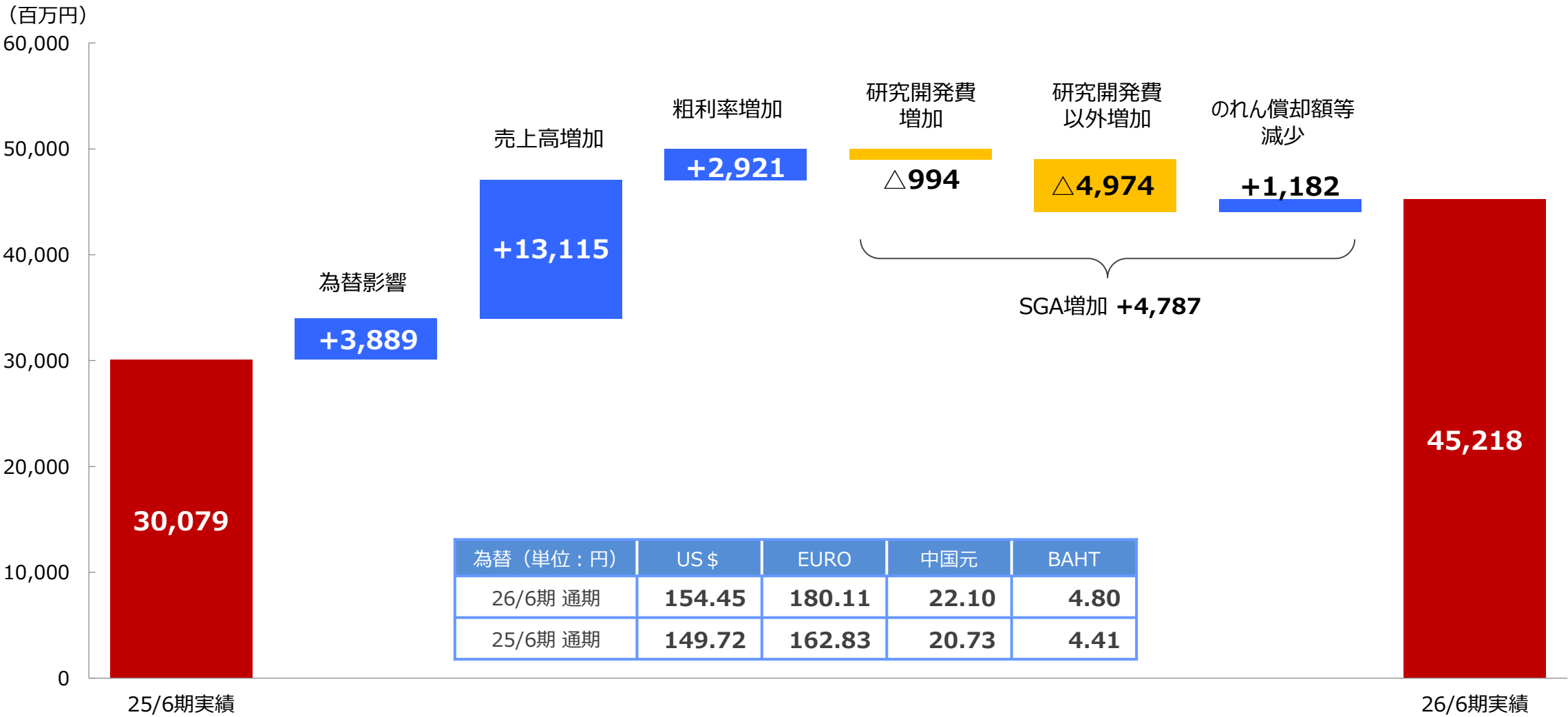
デバイス事業の状況-2

(単位：百万円)		2025年6月期 実績	2026年6月期 実績	(うちニッタモール 社の連結子会社 化による増加) A	前期比		A 影響除く 前期比	
					増減額	増減率 (%)	増減額	増減率 (%)
為替レート (円)	ドル	149.72	154.45	-	+4.73	+3.2	-	-
売上高合計		12,245	18,620	2,713	+6,374	+52.1	+3,660	+29.9
	日本	2,805	3,732	1,119	+926	+33.0	△193	△6.9
	海外	9,439	14,888	1,594	+5,448	+57.7	+3,853	+40.8
	医療部材	8,019	11,859	762	+3,840	+47.9	+3,077	+38.4
	日本	1,103	1,719	702	+615	+55.8	△86	△7.8
	海外	6,916	10,140	60	+3,224	+46.6	+3,164	+45.8
	産業部材	4,226	6,760	1,951	+2,534	+60.0	+583	+13.8
	日本	1,702	2,013	417	+310	+18.3	△106	△6.3
	海外	2,523	4,747	1,533	+2,223	+88.1	+689	+27.3
営業利益		4,624	8,485	236	+3,861	+83.5	+3,625	+78.4
(ご参考) セグメント間売上高		14,151	16,765	-	+2,614	+18.5	-	-

営業利益 前期比 増減要因分析-1（為替の影響を含む）



営業利益 前期比 増減要因分析-2（為替の影響を除く）



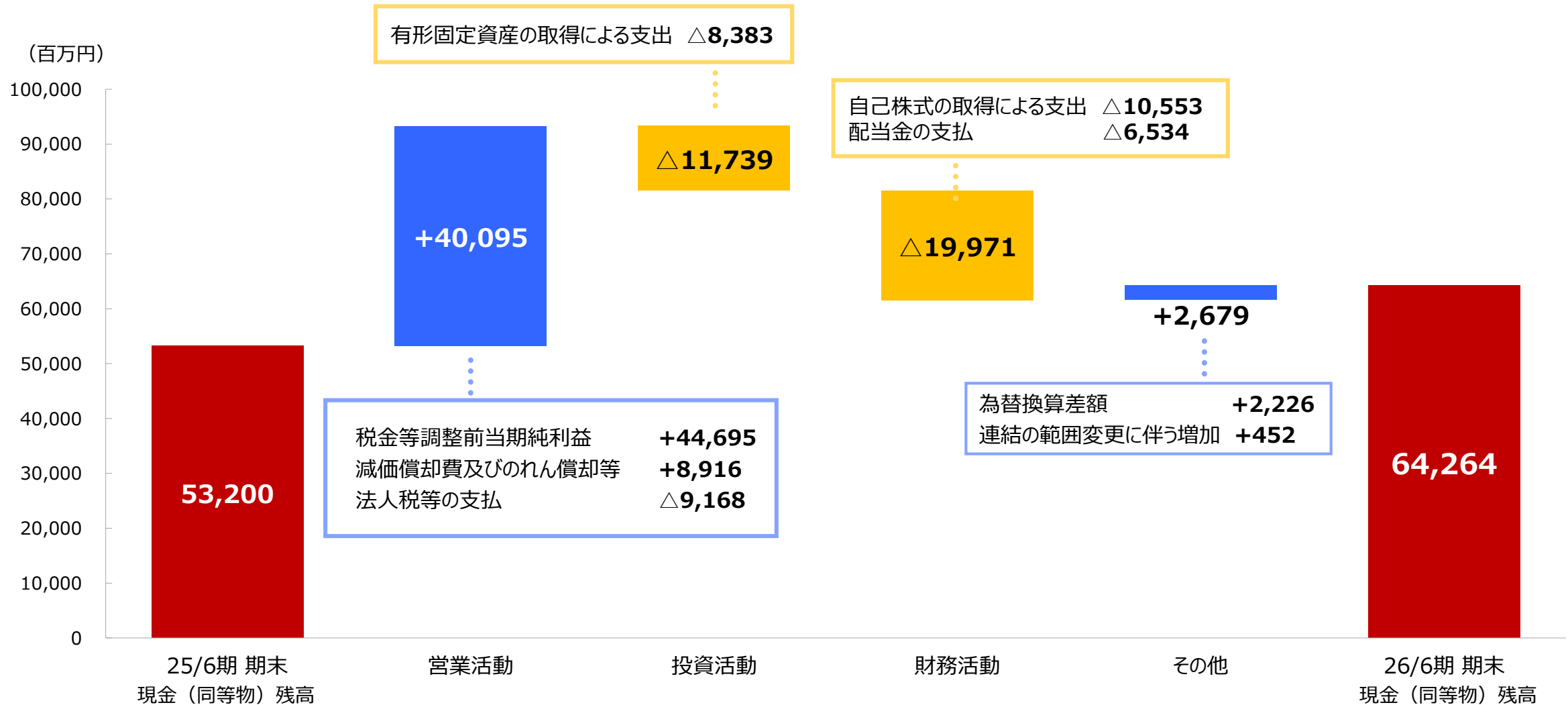
ご参考：損益の状況

	2025年6月期 実績		2026年6月期 実績			
	金額（百万円）	構成比（％）	金額（百万円）	構成比（％）	増減額（百万円）	主な増減要因
売上高	120,025	100.0	145,419	100.0	+25,394	・メディカル、デバイス事業共に順調に推移
売上原価	38,789	32.3	42,972	29.6	+4,182	
売上総利益	81,235	67.7	102,447	70.4	+21,211	・売上高の増加及び売上総利益率の上昇
販管費	51,155	42.6	57,228	39.4	+6,072	・営業関係や研究開発費、業績連動賞与などの増加
営業利益	30,079	25.1	45,218	31.1	+15,139	
営業外収益	1,401	1.2	747	0.5	△654	・補助金収入の減少
営業外費用	1,918	1.6	780	0.5	△1,137	・為替差損の減少
経常利益	29,563	24.6	45,185	31.1	+15,622	
特別利益	123	0.1	1,527	1.1	+1,404	・投資有価証券売却益の増加
特別損失	11,031	9.2	2,018	1.4	△9,013	・減損損失の減少
親会社株主に帰属する当期純利益	12,737	10.6	32,075	22.1	+19,337	
包括利益	9,375	7.8	40,065	27.6	+30,690	

ご参考：財務の状況

		2025年6月期 実績		2026年6月期 実績			
		金額（百万円）	構成比（％）	金額（百万円）	構成比（％）	増減額（百万円）	主な増減要因
資産	流動資産	103,359	53.5	121,569	55.7	+18,209	現金及び預金 +10,063 棚卸資産 +5,181 受取手形及び売掛金 +3,156
	固定資産	89,827	46.5	96,716	44.3	+6,888	有形固定資産 +4,004 投資その他の資産 +3,361
資産合計		193,187	100.0	218,285	100.0	+25,098	
負債	流動負債	27,856	14.4	32,124	14.7	+4,267	未払法人税等 +2,626 支払手形及び買掛金 +1,996
	固定負債	13,976	7.2	11,803	5.4	△2,173	長期借入金 △2,357
負債合計		41,833	21.7	43,927	20.1	+2,094	
純資産合計		151,354	78.3	174,358	79.9	+23,004	利益剰余金 +13,487 為替換算調整勘定 +7,285 自己株式 +4,434 資本剰余金 △2,907
負債・純資産合計		193,187	100.0	218,285	100.0	+25,098	

ご参考：キャッシュ・フローの状況



目次

1. 2026年6月期 連結決算の概要

2. 2027年6月期（通期） 連結業績見通し

2027年6月期 決算の見通し

海外市場を中心とした需要拡大を背景に、メディカル・デバイス事業 共に増収を見込む

- **メディカル事業の海外売上高が伸長し、売上高は161,794百万円（前期比+11.3%）を見込む**
 - **前期と同条件の為替レート時の売上高前期比 +11.4%**（前提為替の動向による売上高の減少△175百万円）
 - メディカル事業：循環器/海外市場の全地域、非循環器/全地域・全領域において、市場浸透により増加
 - デバイス事業：海外取引先動向により、医療部材・産業部材共に増加
- **売上高成長及び生産性改善を背景に、営業利益52,127百万円（同+15.3%）への増益を見込む**
 - **前期と同条件の為替レート時の営業利益前期比 +16.7%**
 - 売上総利益は114,737百万円（同+12.0%）
 - ・ 原材料の価格上昇などがあるものの、生産性改善が継続し、売上総利益率 70.4%⇒70.9%
 - SGAは62,609百万円（同+9.4%）
 - ・ 営業・マーケティング活動の強化に伴う販売関連費用の増加
 - ・ 研究開発費用の増加（15,239百万円、売上高比率 9.4%）
 - ・ 中国南寧工場（2030年生産開始）の立ち上げ準備に伴う費用増加
 - ・ 経営基盤強化に向けた人件費などの増加
 - 経常利益は52,600百万円（同+16.4%）
 - 親会社株主に帰属する当期純利益は37,832百万円（同+17.9%）

為替（円）	US\$	EURO	中国元	BAHT
27/6期 計画	155.00	179.00	22.00	4.90
26/6期 実績	154.45	180.11	22.10	4.80

為替変動による営業利益の影響・概算（主な通貨）

US\$（+1円の影響）：約 203百万円 増加
EURO（+1円の影響）：約 130百万円 増加
中国元（+1円の影響）：約 1,824百万円 増加
BAHT（+0.1円の影響）：約 348百万円 減少

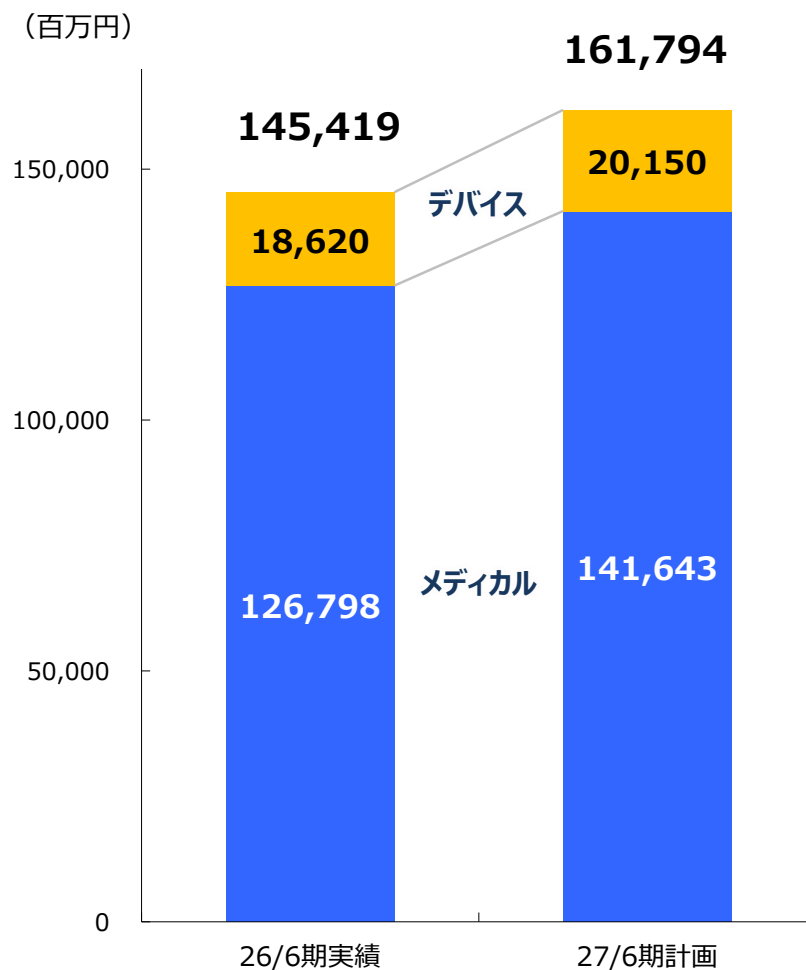
2027年6月期 業績見通し

	2026年6月期 実績		2027年6月期 計画				(ご参考) 前期と同条件の為替レート時			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比		金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)			増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	145,419	100.0	161,794	100.0	+16,374	+11.3	161,969	100.0	+16,550	+11.4
売上総利益	102,447	70.4	114,737	70.9	+12,289	+12.0	115,280	71.2	+12,833	+12.5
営業利益	45,218	31.1	52,127	32.2	+6,908	+15.3	52,753	32.6	+7,534	+16.7
経常利益	45,185	31.1	52,600	32.5	+7,414	+16.4				
親会社株主に帰属する 当期純利益	32,075	22.1	37,832	23.4	+5,756	+17.9				
EPS (円)	120.59	—	142.59	—	+22.00	+18.2				

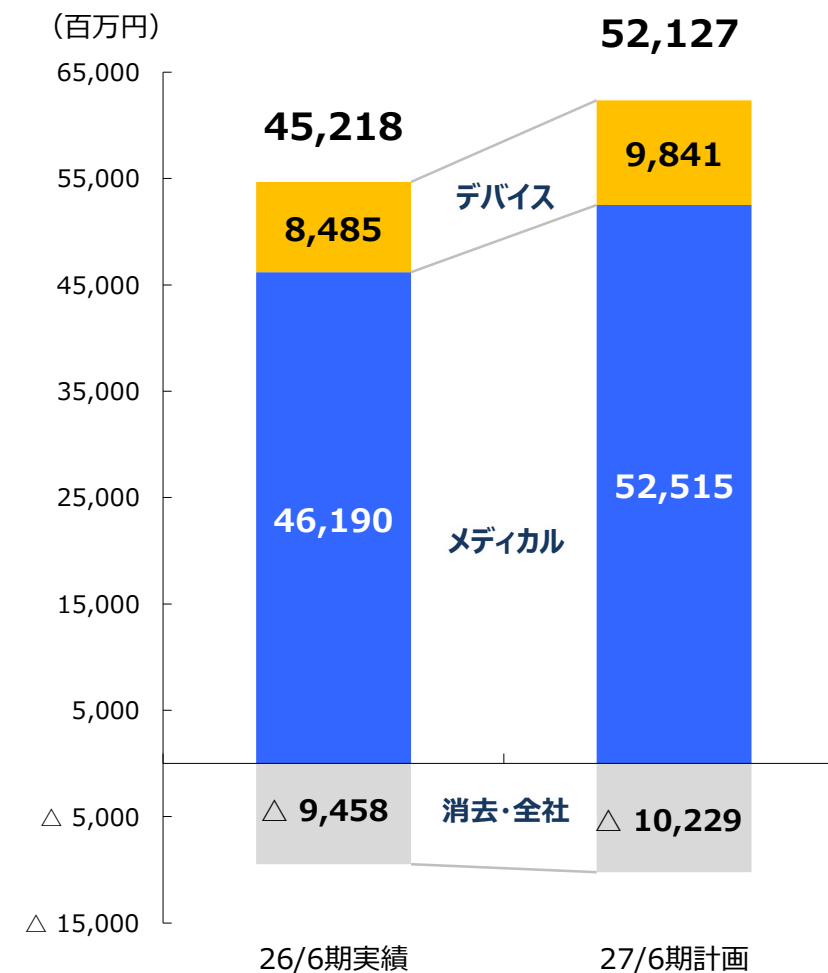
為替 (円)	US \$	EURO	中国元	BAHT
27/6期 計画	155.00	179.00	22.00	4.90
26/6期 実績	154.45	180.11	22.10	4.80

セグメント別の収益状況

売上高



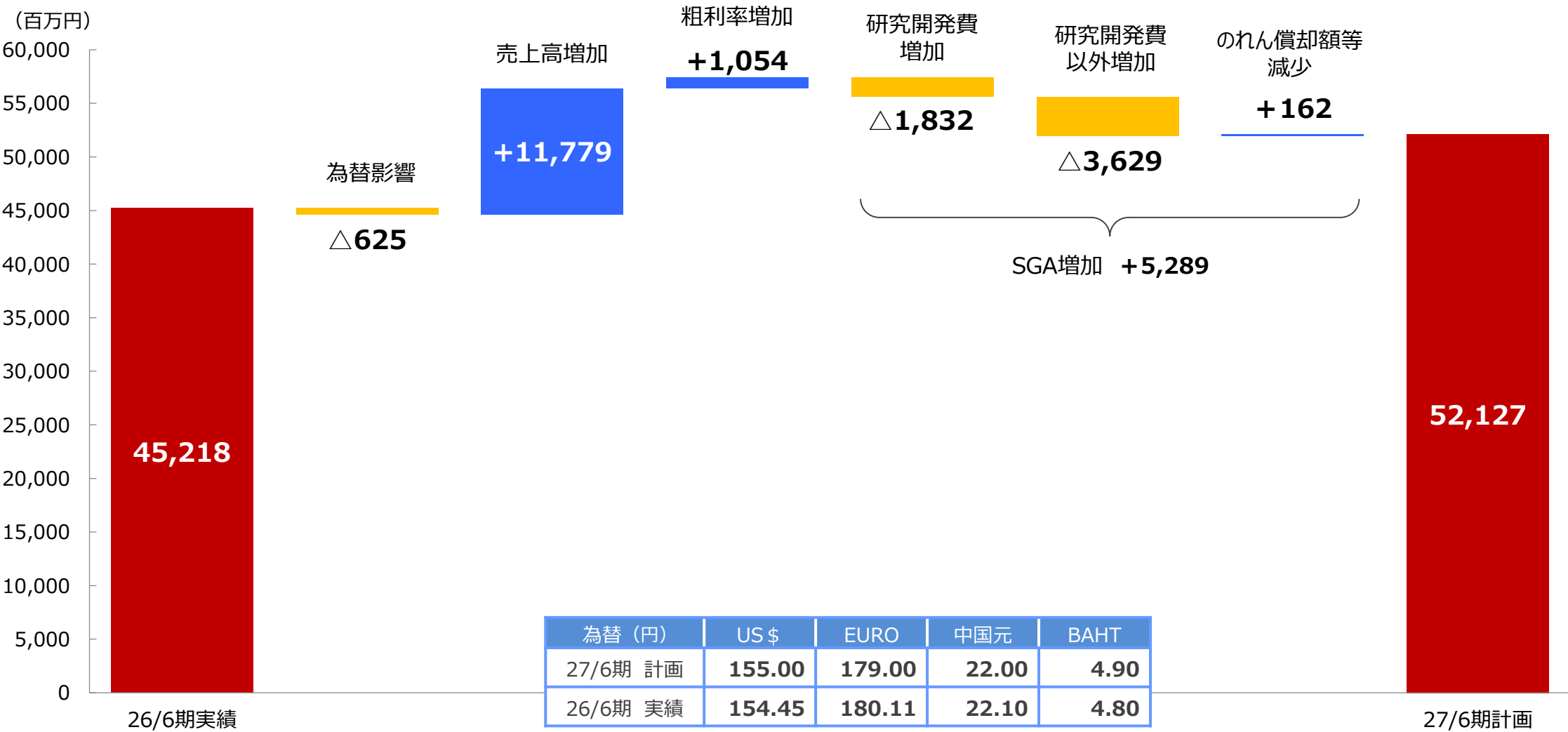
営業利益



営業利益 増減要因分析-1（為替の影響を含む）



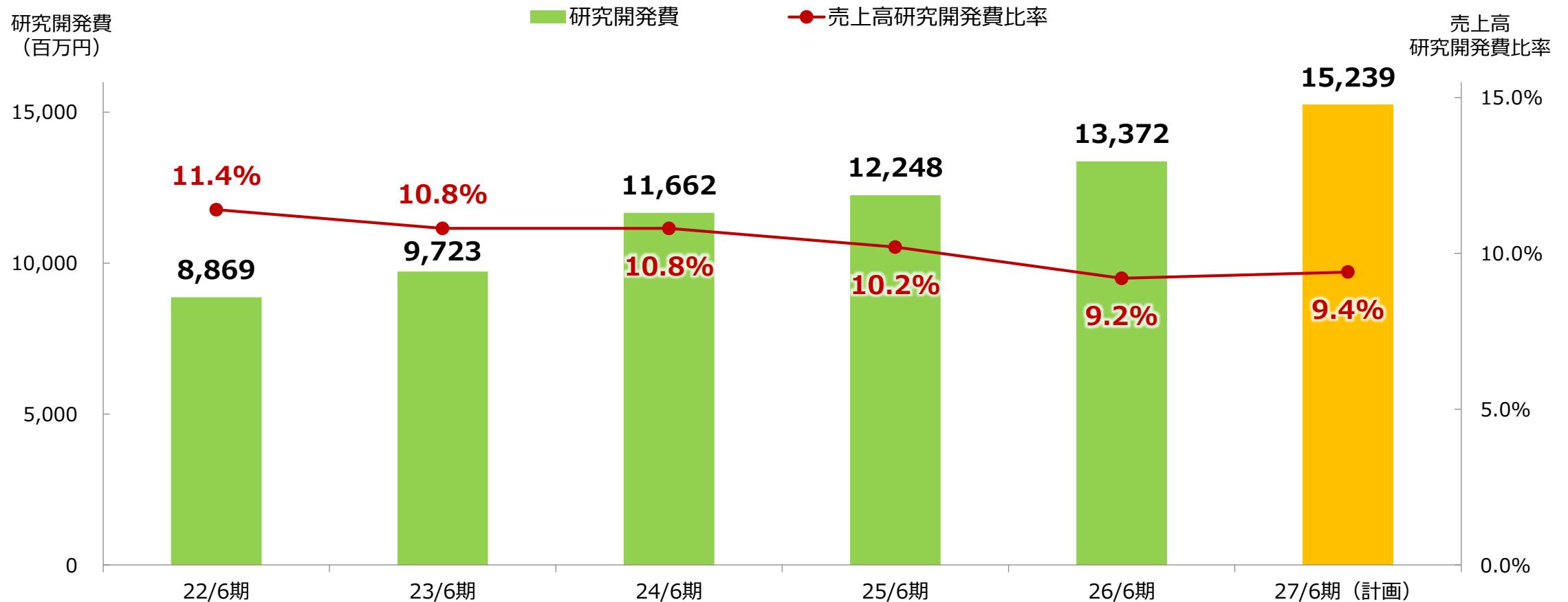
営業利益 増減要因分析-2（為替の影響を除く）



研究開発費の推移

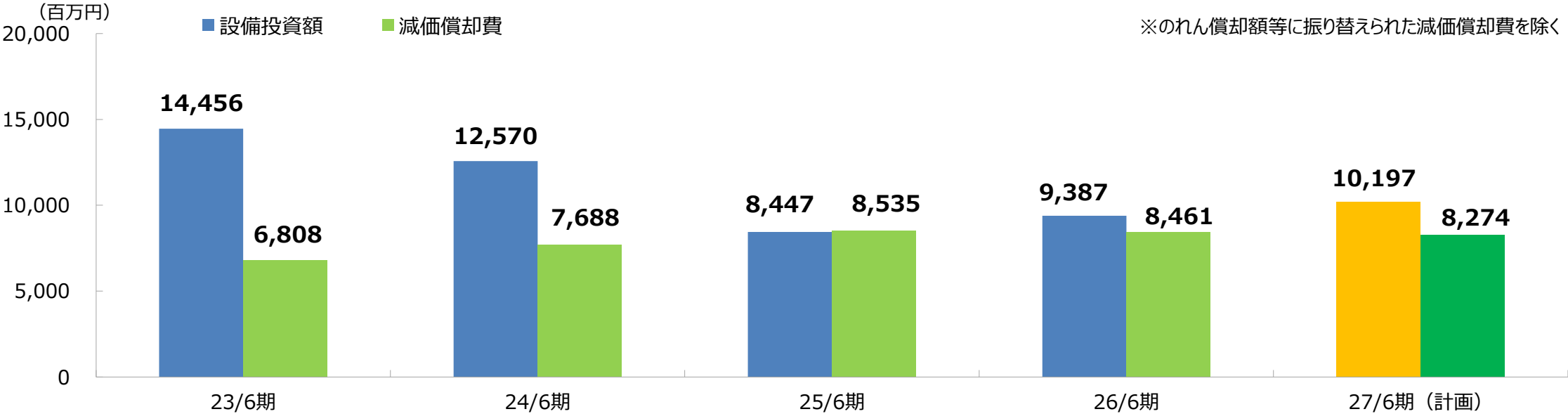
積極的な研究開発投資を継続 <基準：売上高比率 上限12%目途、中期経営計画11%>

売上高は外貨建割合が高く、研究開発費の大半は円建のため、円安時には比率は低くなりがち
タイ工場への移管については、段階的に実施しており、順調な進捗



設備投資の実績及び計画

中国工場投資は来期で概ね一巡化、通常投資も抑制傾向



主な投資案件（単位：百万円）	23/6期	24/6期	25/6期	26/6期	27/6期 計画
本社 新社屋・開発拠点の拡張	3,559	4,224			
静岡R&Dセンターの拡張		776	1,099		
タイ工場 拡張	1,213	717			
ハノイ工場 拡張	1,396	1,114	1,448		
セブ工場 拡張	749		691		
中国工場 立ち上げ				911	1,066
品川オフィス カテール室設置					700

本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。

実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

朝日インテック株式会社 経営戦略室

TEL 0561-56-1851 (Direct)

URL <https://www.asahi-intecc.co.jp>